

PSGS

Psychological Safety Goals

対話型人財育成をベースとした1on1の実践を通じて、2030年までに地域企業が心理的安全な職場をつくることを目指します。そして、会員相互に連携して活気あふれる地域づくりに貢献します。

目標

1

全社員に1on1
を実施して 心理的
安全性 の高い組織を
つくります

心理的安全目標

心理的安全な
職場づくり

目標

2

社員一人ひとりの
価値観、個性 を大切
にして ダイバーシティ
の実現をします

目標

3

社員一人ひとり
の人生に寄り添い、
組織として キャリア
形成 を支援します

目標

4

全社員にとって
「働きがいのある
職場」をつくります

目標

5

組織のミッション
達成 に全社員が
「やりがいと誇り」を
持つ組織をつくります

SDGs

Sustainable Development Goals

(持続可能な開発目標)

誰ひとり
取り残さない

社内に取り残された人が
いませんか？

PSGS

Psychological Safety Goals

(心理的安全目標)

心理的安全な
職場づくり

時代の大転換期！
「SDGs」そして「PSGs」へ

Psychological Safety Goals (PSGs) 実行委員会 規約

第1条 目的

対話型人財育成をベースとした1 on 1の実践を通じて、2030年までに地域企業が心理的安全な職場をつくることを目指す。そして、会員相互に連携して活気あふれる地域づくりに貢献する。

ビジョン：会員相互に連携して持続可能な地域経済、暮らしやすい地域社会を目指す。

- ① 心理的安全な職場づくりを目指します。
- ② 組織の中に次の経営者が育つ仕組みをつくります。
- ③ 組織の中にイノベーションが生まれる風土をつくります。
- ④ 会員相互に連携して学びと変革を続けます。

第2条 名称

Psychological Safety Goals (PSGs) 実行委員会

第3条 事務局

〒683-0063 鳥取県米子市法勝寺町70 株式会社BEANS 内

第4条 会員

心理的安全な職場づくり宣言を行う又は、宣言の趣旨に賛同して組織として心理的安全な職場づくりに取り組むことを参加の条件とする。

第5条 心理的安全な職場づくり宣言 (Declaration of Psychological Safety)

1. 心理的安全な職場をつくるために次に掲げる宣言を行い、組織として目標達成に取り組むとともにHPなどを利用して社内外に取組を発信する。
2. 会員HPと実行委員会HPとの間で相互リンクを行って情報発信する。
3. 5つのベーシック目標の他に会員企業が独自に取り組むオリジナル目標を設定することができる。ただし、オリジナル目標を設定する場合は、事務局の承認を必要とする。

<宣言文>

我々は、対話型人財育成をベースとした1 on 1の実践を通じて社員一人ひとりを大切にし、永続的に社会に貢献できる心理的安全な組織をつくること目指します。組織として学びと変革を続け〇〇年〇〇月〇〇日(2030年までの間で設定)までに下記の目標を達成いたします。

5つのベーシック目標

- 目標① 全社員に1 on 1を実施して心理的安全性の高い組織をつくります。
- 目標② 社員一人ひとりの価値観、個性を大切にしてダイバーシティの実現をします。
- 目標③ 社員一人ひとりの人生に寄り添い、組織としてキャリア形成を支援します。
- 目標④ 全社員にとって「働きがいのある職場」をつくります。
- 目標⑤ 組織のミッション達成に全社員が「やりがいと誇り」を持つ組織をつくります。

第6条 役員

この委員会には下記の役員を置くことができる。

- | | |
|------|-----|
| 委員長 | 1名 |
| 副委員長 | 若干名 |
| 事務局長 | 1名 |

第7条 運営

1. 会員相互の情報交換会や勉強会を定期的に開催します。
2. 事務局より対話型人財育成に関する情報を定期的に発信します。

第8条 規約の変更

正副委員長及び事務局長が協議して決定し、会員に周知する。

附則

この規約は、令和3年7月2日から適応する。

Psychological Safety Goals (PSGs) 実行委員会

委員長 西田 寛 東亜青果株式会社 常務取締役
事務局長 遠藤 彰 株式会社BEANS 代表取締役

<事務局> 〒683-0063 鳥取県米子市法勝寺町70 株式会社BEANS内
<https://www.psgs.jp> mail:info@office-beans.co.jp